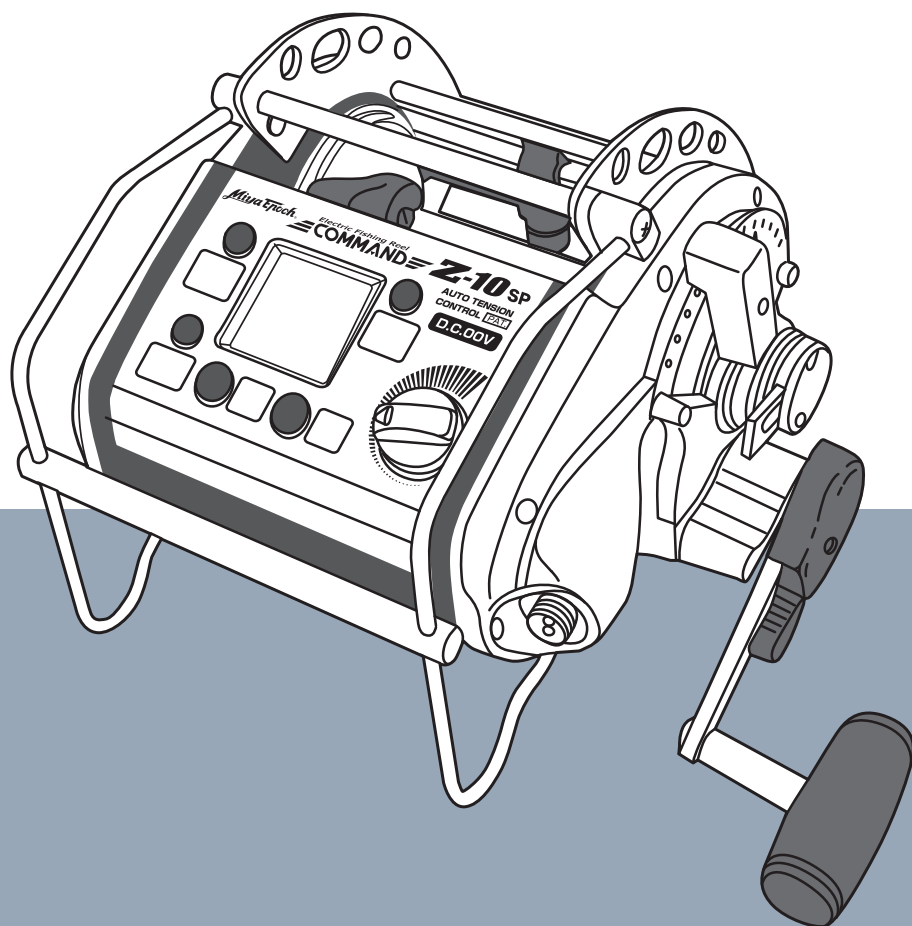
取扱説明書

Electric Fishing Reel
COMMAND Z-10 SP
SPECIAL

ミヤエポック®

魚釣り用電動リール

CZ-10 SP 12V・24V

■このたびは、ミヤエポック製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。

■安全に正しくお使い頂くために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。

■本書の裏表紙に品質保証書があります。紛失しないように保管して下さい。

■本書に記載しているイラストはイメージ図です。

品質保証書付き

品質保証書

この度は、ミヤエポック製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。この製品は当社の厳密な検査に合格したものです。お客様の正常なご使用のもとで、万一ご購入日より一年以内に故障が生じた場合は、本品質保証書を提示いただければ右記規定により修理させていただきます。

品　名	□CZ-10SP(12V)
	□CZ-10SP(24V)
製造No.	製造No.シールを貼って下さい

ご購入年月日　　年　月　日

ご愛用者様　住所・氏名・TEL・年齢

住所 TEL	
氏名	年齢

ご購入店名

株式会社ミヤマエ

キリトリ線

お客様控え

この控えは、お客様で大切に保管してください。

品　名	□CZ-10SP(12V)
	□CZ-10SP(24V)
製造No.	製造No.シールを貼って下さい

ご購入年月日　　年　月　日

ご購入店名

保証規定

- ●保証期間　ご購入日より(1年間)
- ●免 責 額　2,000円
- ●保証範囲　故障の原因が下記の場合は有償となります。

①乱用または、使用方法の誤りによるもの。
②天災、火災、地変等によるもの。
③ショックまたは、加圧、ならびに保管上の不備によるもの。

- ●修理品の送料はお客様にてご負担願います。
- ●本製品の保証修理以外は補償致しかねます。

保証書の取り扱い

- ●お客様にご迷惑をお掛けしないために、ご購入年月日、ご愛用者様の住所氏名、ご購入店名は必ずご記入下さい。

※ご購入年月日、ご購入店名に付きましては、ご購入店様にて記入して頂きますようお願い致します。

- ●保証修理の際は必ず左の品質保証書を添付の上お申しつけ下さい。ご提示のない場合は有償となります。

ご注意

ミヤエポック製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り(廃番)後、7年とさせて頂きます。7年以上経過した機種に付きましては、修理が出来ません。リサイクルショップで中古品を購入される場合等、特にご注意下さい。製造打切り(廃番)情報は、下記URLか、ミヤエポック部・アフターサービスにお問い合わせ下さい。

アフターサービスのお問い合わせ

修理品については不具合個所を明記の上、
下記までお送り下さい。

株式会社ミヤマエ
ミヤエポック部アフターサービス
〒577-0023 大阪府東大阪市荒本1-2-32
TEL (06) 7637-0119
FAX (06) 7637-0245

製造発売元 株式会社ミヤマエ

■ミヤエポック部 〒577-0023 大阪府東大阪市荒本1-2-32 TEL(06)6782-1010
■東 京 営 業 所 〒144-0051 東京都大田区西蒲田5-27-5 TEL(03)3731-7100
http://www.miyaepoch.jp

もくじ

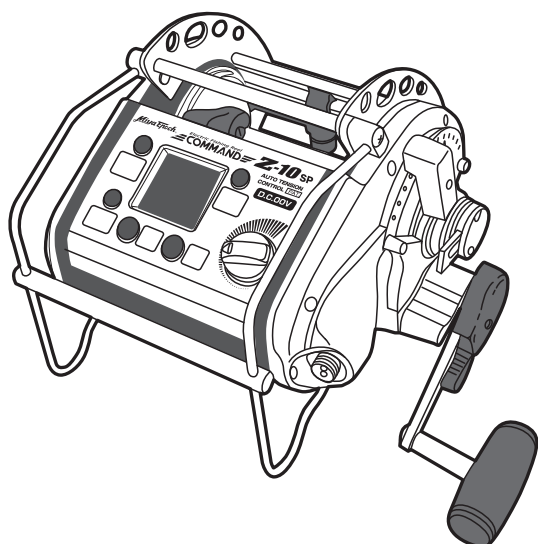
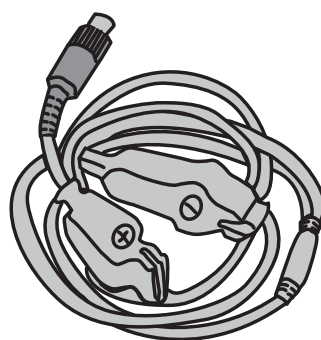
はじめに

基本操作

新機能

困った時に・保証など

次のものが入っていますか？

箱の中には次のものが入っています。万一不足のものがありましたら、
ミヤマエ・ミヤエポック部（TEL：06-6782-1010）までご連絡下さい。

❶電動リール本体

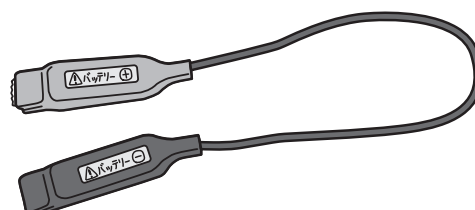
❷電源コード（3m）

❸取扱説明書
（品質保証書付き）

❹オートシャクリ・マニュアル

❺製造No.シール

❻リールグリース

❼直列用コード
（24V仕様のみ）

安全上のご注意

●ここに記した内容は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
●表示の注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示し、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次のように表示しています。

禁止・警告・注意の意味

禁止	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危害が、切迫して生じることが想定される内容を示します。
警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが、想定される内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

＊物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

電源に関するご注意

禁止　電源コードの改造はしないで下さい。

警告　電動リールの電源は正しい指定電圧でご使用下さい。
本機はDC(直流)12Vあるいは24V仕様です。AC(交流)100Vや200V等に接続しますと焼損したり、使用不可能となります。

注意　電源コードはご使用前に必ず点検して下さい。
長くご使用されている間に断線やショート(短絡)している場合があります。断線の場合、魚釣りが出来ませんし、ショートしている場合は、釣り船の配線が焼けたり、バッテリーが故障または焼損する恐れがあります。

注意　電源コードに重い物を載せないで下さい。

注意　電源コードをリールから外す際には必ずプラグ部を持って外して下さい。

注意　電源コードを電源(バッテリー等)から外す際には必ずクリップ部を持って外して下さい。

注意　電動リールに正しく電源コードを接続しても、作動または液晶画面が表示しない場合は、直ちに電源コードを外して下さい。そのままにしますと故障や焼損の原因となります。

電動リール使用上のご注意

電動リールを魚釣り以外の目的に使用しないで下さい。

電動リールを分解・改造しないで下さい。

スプールが回転している時は、回転部分に触れないで下さい。
けがをする恐れがあります。

釣り糸を通すガイドホルダーに指を近づけて魚釣りをしないで下さい。
指を挟まれてけがをする恐れがあります。

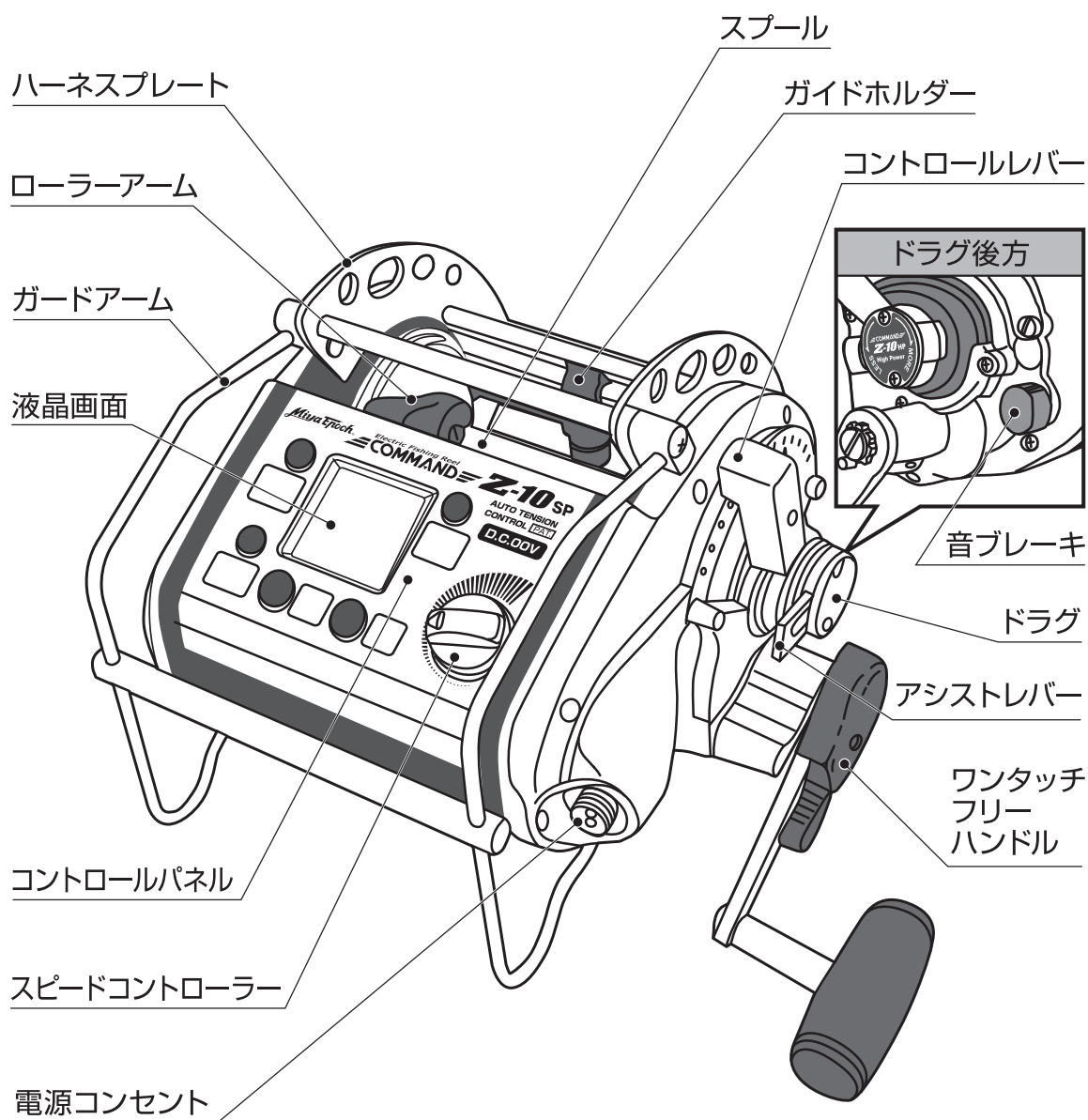
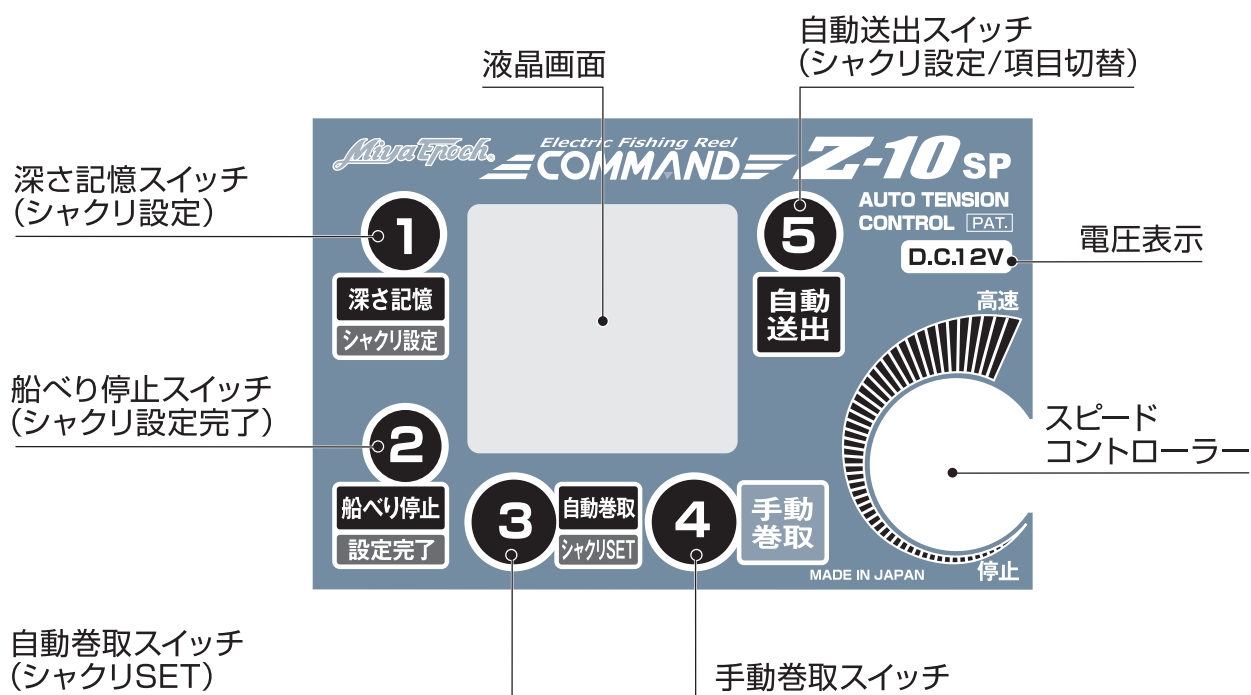
釣り糸をつかまないで下さい。釣り糸で指を切ることがあります。

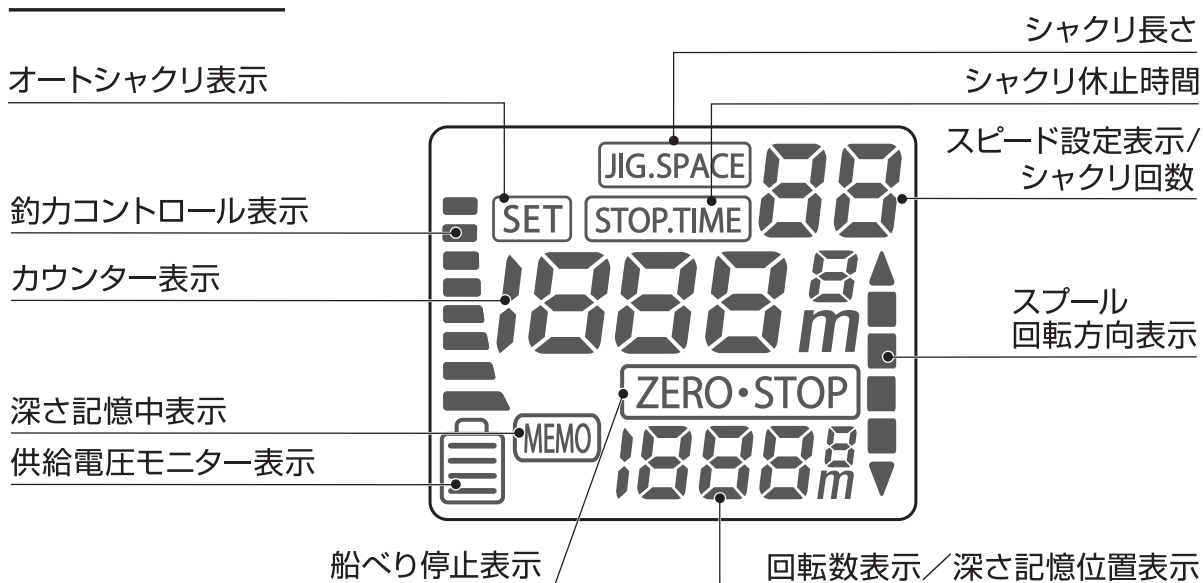
注意
長時間、電動リールを回転させた場合はモーター収納部が熱くなりますので、手を触れないで下さい。火傷をする恐れがあります。

電動リールのお手入れについて

- 本機は完全防水(0.3気圧)ですので、ご使用後は真水をかけて汚れや塩分を洗い流し、柔らかい布で拭き取って下さい。
- シンナー等の有機溶剤系での、洗浄お手入れはお止め下さい。オイル拭きでのお手入れの際は、鉱物系ではなくフッ素系のものをお使い下さい。
- 電動リールのコンセント部、電源コードのプラグ部、グリップ部、ガイドホルダー部は塩分及び水分をきれいに拭き取り、添付のグリースを塗って下さい。
- 電動リールを使用しない時はコントロールレバーを手前に引き、スプールをフリーの状態にして保管して下さい。

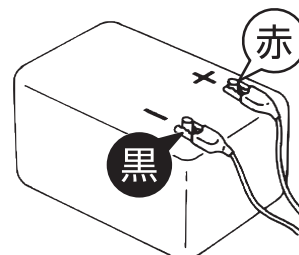
各部の名前

CZ-10SP 12V・24V 本体各部の名前

コントロールパネル各部の名前

＊数字はわかりやすくするためのものです。
実際のスイッチに数字はありません。

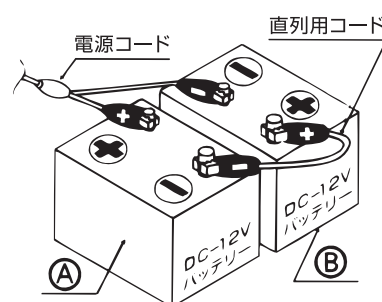
液晶画面の表示

電源を接続する

1 DC-12V仕様の場合

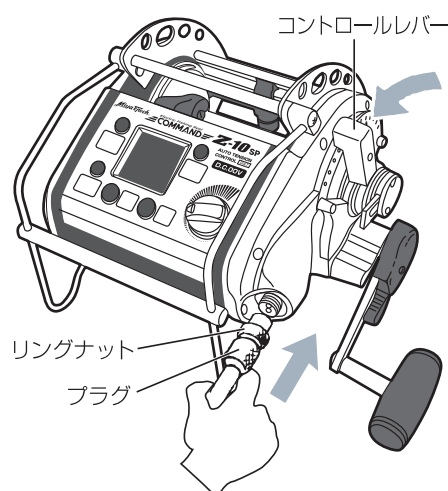
電源コードをバッテリーに接続します。

バッテリーの ⊕ 側に電源コードの ⊕ クリップ(赤)を挟み、⊖ 側に ⊖ クリップ(黒)を挟んで下さい。
（釣行の際は、バッテリーはなるべく海水のかからない安定した場所に置いて下さい）

DC-24V仕様の場合

直列用コードと電源コードをバッテリー（DC-12V）2個に接続します。

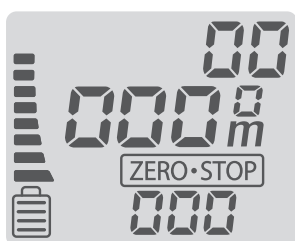
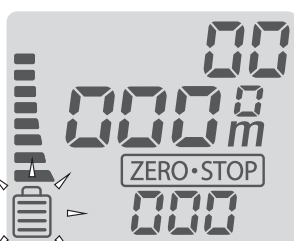
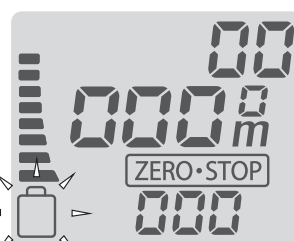
1. バッテリーⒶの ⊖ 側に直列用コードの ⊖ クリップ（黒）を挟み、バッテリーⒷの ⊕ 側に直列用コードの ⊕ クリップ（赤）を挟みます。
2. 電源コードの ⊕ クリップ(赤)をバッテリーⒶの ⊕ 側に挟み、⊖ クリップ(黒)をバッテリーⒷの ⊖ 側に挟みます。

*同容量（同電流）のバッテリーをご使用ください。

2 電源コードをリールに接続します。

リールのコントロールレバーを手前に引き、スプールをフリーの状態にします。
電源コードのプラグをリールのコンセントに接続して、リングナットを締め付け、しっかりと固定して下さい。

3 電源が正しく接続されますと
液晶画面は下の[図1] の様に表示されます。

[図1]

[図2]

[図3]

供給電圧レベル表示

■供給電圧をバッテリーマークで表示しています。

バッテリーマーク	12V仕様	24V仕様	
バー4本表示点滅	約19.0V以上	約30.0V以上	※電圧警告
バー4本表示	約12.0V以上	約24.0V以上	使用可能電圧
バー3本表示	約11.5V以上	約23.0V以上	
バー2本表示	約11.0V以上	約22.0V以上	
バー1本表示	約10.5V以上	約21.0V以上	
枠のみで点滅	約10.5V未満	約21.0V未満	※電圧警告

*電圧警告[図2][図3]が出ている場合は､｢使用可能電圧｣の範囲内でお使い下さい。ご使用になられている電源･環境により､バッテリーマーク表示と実際の電圧が一致しない場合があります。

⚠警告

本製品はDC-12V(および24V)専用仕様であり、使用可能電圧はDC-10.5V～13.8V(21.0V～26.0V)です。バッテリーマークがバー5本表示で点滅している時 [図2] は、供給電圧がDC-12V仕様で約19V以上、DC-24V仕様で約30V以上と非常に高くなっています。またAC-100V、200V等を接続すると焼損して使用できなくなったり、事故の原因にもなりますので、接続しないで下さい。

釣り糸の準備

1 釣り糸をガイドホルダーに通し、スプール軸に2～3回巻きつけて、スプールの糸止めに掛けて結びます。

2 電源を接続します。（P7～8参照）

3 コントロールレバーを奥に押します。

4 ローラーアームを倒し、船べり停止スイッチ ❷ を長押しするとメートル数［図1］が表示されます。

［図1］

5 スピードコントローラーにより、スピード設定値を 00 以外の数値にして下さい。［図1・表示例 30］

6 手動巻取スイッチ ❹ か、ハンドルで少し巻きます。表示は

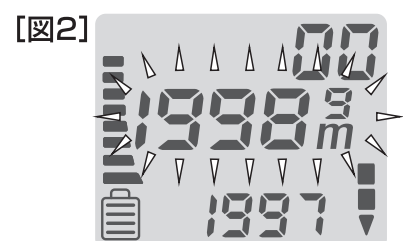
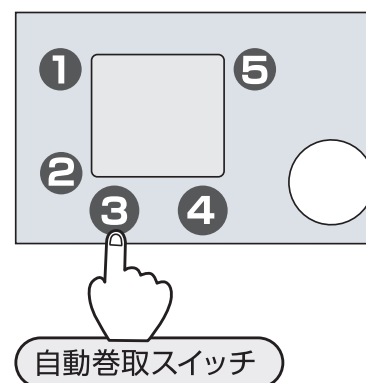
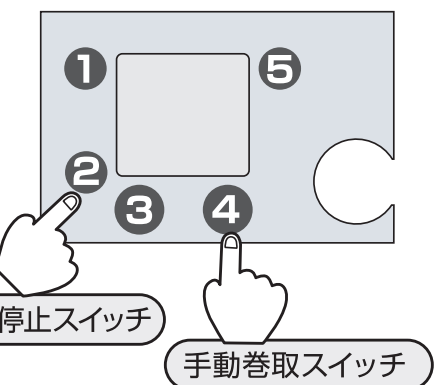
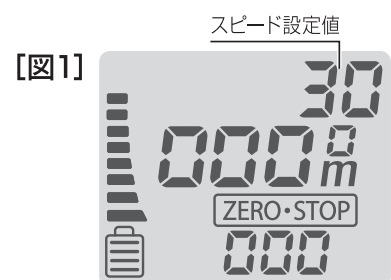
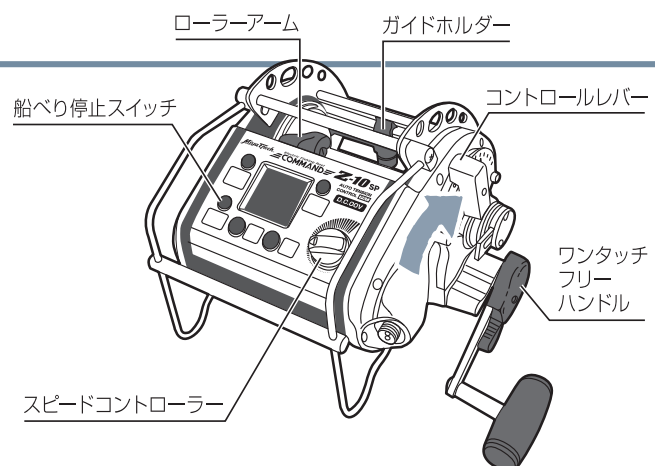
とマイナス表示します。

＊000 m 時は巻き込み防止機能が働きます。

7 釣り糸に適度な負荷を掛け、自動巻取スイッチ ❸ を押して、巻き取りをして下さい。

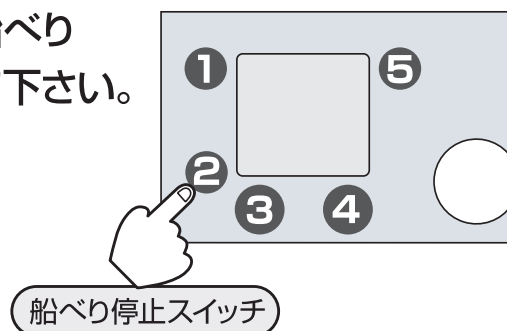
スピード設定値が 00 の時は一時停止状態となっており、自動巻取スイッチを押してもモーターは回転しません。その際には、カウンター表示が点滅し［図2］一時停止状態をお知らせします。

［図2］

8 巻き取りスピードはスピードコントローラーにより、任意のスピードが設定できます。

9 巻き取る釣り糸が残り少なくなれば、自動巻取スイッチ❸を押して巻き取りをストップし、手動巻取スイッチ❹か、ハンドルで残りを巻き取って下さい。

⚠注意　釣り糸はスプール径を超えないように巻いて下さい。

10 カウンター表示を確認するため、船べり停止スイッチ❷を長押し(3秒)して下さい。[図3]の表示になります。

[図3]

11 コントロールレバーを手前に引き、スプールをフリーにし、釣り糸を手で少し引き出し、カウンター表示が

000m →1→2 ➡ 001m

と変化する事をご確認下さい。

釣り糸の準備の完了です

ご注意とお願い

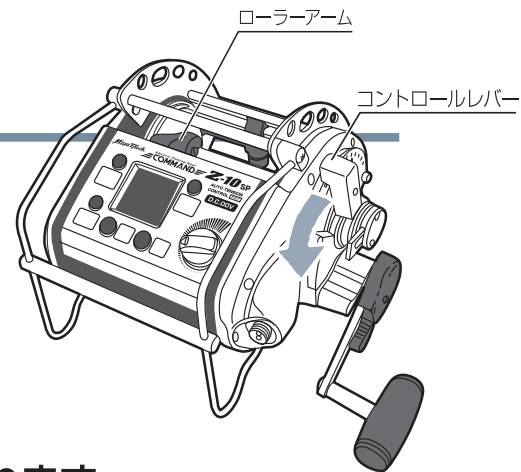
- ナイロン糸やワイヤー(コーティングワイヤーを含む)を釣り糸としてご使用になりますと表示メートル数に誤差が発生します。
- 釣行後、ローラーアームの回転部に塩分等が付着していますので、必ず真水で洗って下さい。
- 釣り糸の巻き取り径はスプール径を超えないようにして下さい。
- 船べり停止位置は獲物の大きさ・引き、釣り糸の伸縮等により多少の変動を生じる事があります。その場合は必要に応じて再度船べり停止位置(P13参照)を設定して下さい。

釣り糸を出す方法

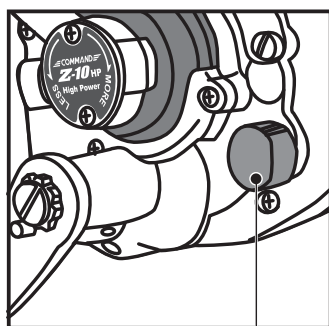
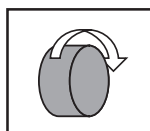
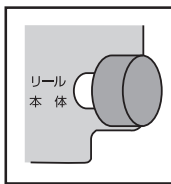
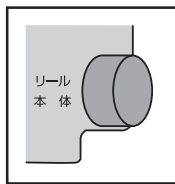
1 釣り糸がガイドホルダーに通っているか確認して下さい。

2 ローラーアームを倒します。

3 コントロールレバーを手前に引きます。

4 スプールがフリーになり、釣り糸が出るようになります。

＊釣り糸の出が悪い時は、P13 [ドラグの調整] を参照して下さい。
＊[自動送出]はP15～16を参照して下さい。

音ブレーキ

音ブレーキはバックラッシュを防止する機能です。
また、魚がかかった際に音でヒットをお知らせします。

音ブレーキツマミ

音ブレーキツマミを回すと
ON・OFFの切替ができます。

音ブレーキON

音ブレーキOFF

仕掛け投入時は音ブレーキをONにして、バックラッシュを防止して下さい。また、巻き取り時は音ブレーキをOFFにして下さい。

＊お客様にお届けした際には、
音ブレーキはOFFとなっております。

ローラーアーム

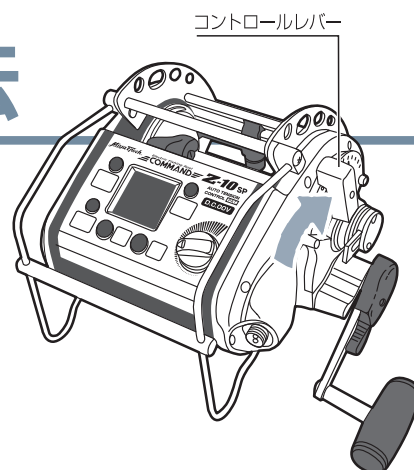
スプールの回転数を利用して使うには、ローラーアームを起こして釣り糸を出すことにより、メートル表示から、回転数表示に切り替わります。再びメートル表示にするには、ローラーアームを倒し、船べり停止スイッチを長押し(3秒)して下さい。

●ローラーアームの専用ゴムの取替方法

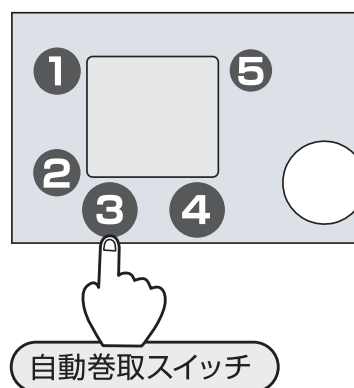
ローラーアームの専用ゴム(Oリング･別売)は、使用状況により劣化し、メートル表示の精度に影響をおよぼす場合があります。劣化した場合は取り替えて下さい。

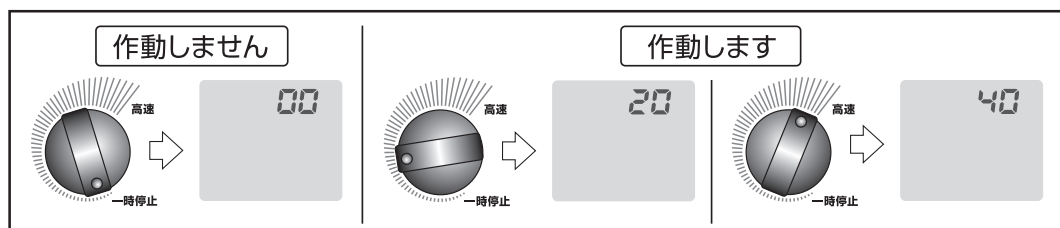
※ Ⓐのネジをマイナスドライバーで外し、
ローラー部を抜きますと専用ゴム(Oリング)が外せます。

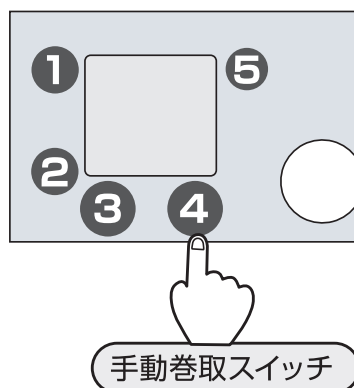
釣り糸を巻き取る方法

釣り糸を巻き取るには、コントロールレバーを奥に押して以下の方法で行います。

■自動巻取スイッチ❸を押す。

★スイッチを押して放すと、投入した仕掛けを設定されているスピード値で船べり停止位置（000 m）まで巻き取ります。
★自動巻取中に再度スイッチを押すと巻き取りが停止します。

※液晶画面のカウンターが 000 m の時は巻き込み防止のためモーターは作動しません。
また、スピード設定値が00の時も作動しません。
この場合、スピード設定値を上げるとモーターが作動し、巻き取りを開始します。

巻き込み防止のため作動しません

スピード設定値

■手動巻取スイッチ❹を押す。

★スイッチを押している間、モーターがスピード設定されているスピード値で回転し、放すと停止します。糸フケを取る時や、少しだけ巻き取りたい時にお使い下さい。

ドラグの調整

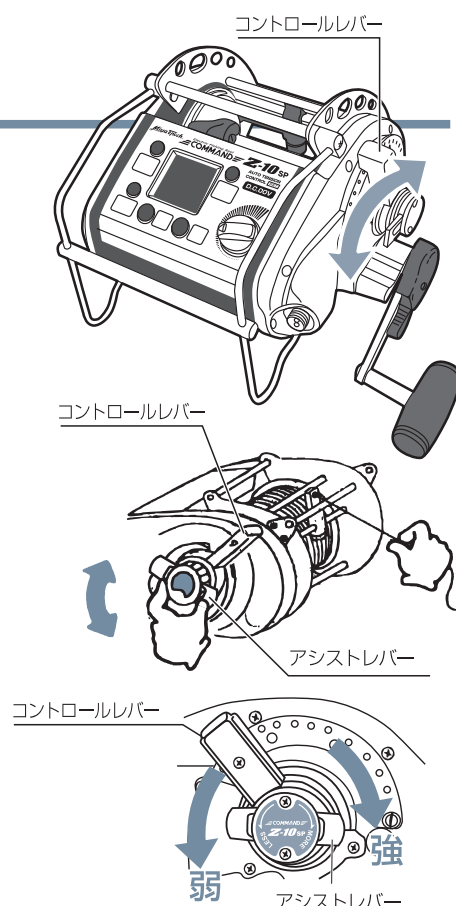
ドラグの使い方

コントロールレバーを手前に引けばドラグが緩みスプールがフリーになります。奥に押せばドラグが締まります。

ドラグ調整の仕方

コントロールレバーを任意の位置に決め、アシストレバーを回してドラグ力を調整して下さい。

ヒット中のドラグ調整

魚がかかった際は、コントロールレバーを前後させることでドラグの調整ができます。また、コントロールレバーを動かさないでアシストレバーにより、ドラグの微調整を行うことができます。

⚠注意

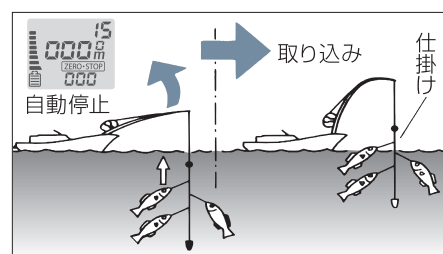
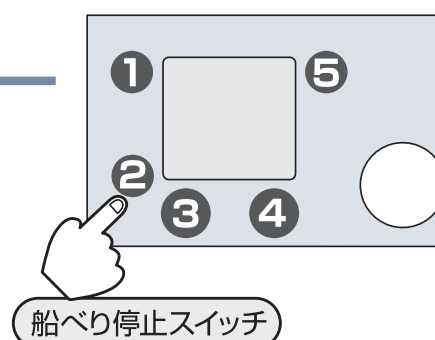
① アシストレバーは掛かった魚とのやり取り中にドラグを微調整するための機能であり、むやみにドラグ力をアップさせるものではありません。無理に締め込みますと製品を損傷させる可能性がありますのでご注意下さい。
② ドラグを緩めすぎるとドラグおよび内部部品(ベアリング、ドラグプレート)が外れる事がありますので十分にご注意下さい。万一部品が外れた場合は、分解図(P23〜24)を参考に組み付けて下さい。

船べり停止機能

船べり停止とは 000 m 設定した位置まで釣り糸を巻き上げた際に自動で停止する機能です。

■船べり停止位置の設定方法

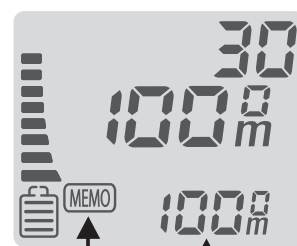
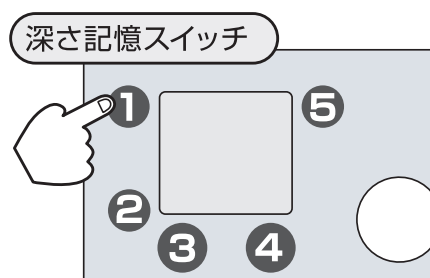
魚の取り込み、餌の取り替え、仕掛けの取り込みに適した位置で、船べり停止スイッチ❷を長押しすると液晶画面のカウンター数値が点滅後 000 m に切り替り、次回の巻き上げ時はこの位置で自動停止します。

船べリ停止位置は釣り糸の伸縮、獲物の引きなどによって多少異なることがあります。その場合は再度停止位置を決めて、船べリ停止スイッチを押して下さい。

深さ記憶機能

深さ記憶とは、任意のメートル数もしくは回転数の位置を記憶させ、次回投入時にその位置で釣り糸の出を止める機能です。

★記憶させたい深さで深さ記憶スイッチ❶を押して放すと、その深さを記憶します。また、液晶画面に記憶された深さがメートルまたは回転数で表示されると同時に MEMO が表示され、次回の仕掛け投入時より記憶された深さで自動停止します。

深さ記憶を変更したい場合は、記憶したい深さで停止させ、再度スイッチを押して放すと、深さ記憶が変更できます。

深さ記憶を解除したい場合は記憶されている深さで停止中か、船べり停止中に再度スイッチを押して放すと MEMO の文字が消え、解除されます。

釣力コントロール機能 PAT.

● 本機種は常時、釣力コントロールモードに設定されています。解除はできません。

釣力コントロール機能 PAT. とは

ヒットした魚の引きに対応して、コンピューターが巻き上げ速度を自動的にコントロールします。
「引きが強くなれば、巻き上げ速度が遅く」なり、
「引きが弱くなれば、巻き上げ速度が速く」なります。
また、無駄に電流を流さないのでバッテリーへの負担が軽減し、モーターの長寿命化を実現しております。
[釣力コントロール機能 PAT.]に加え、スピードコントローラーを操作することで、より繊細なやりとりを可能とし、キャッチ率を高めます。

自動送出

釣り糸の自動送出とは

コントロールレバーを操作することなく、スイッチのみで釣り糸を送り出す機能です。仕掛けの上げ下げによる魚の誘いや仕掛けの這わせ、追い食いを狙って送り出す際に効果的です。また状況により、仕掛けの投入にもお使いいただけます。

自動送出の操作方法

■釣り糸を送り出す時

1 ワンタッチフリーハンドルをフリー FREE にします。

2 スピード設定値を 00 にして下さい。

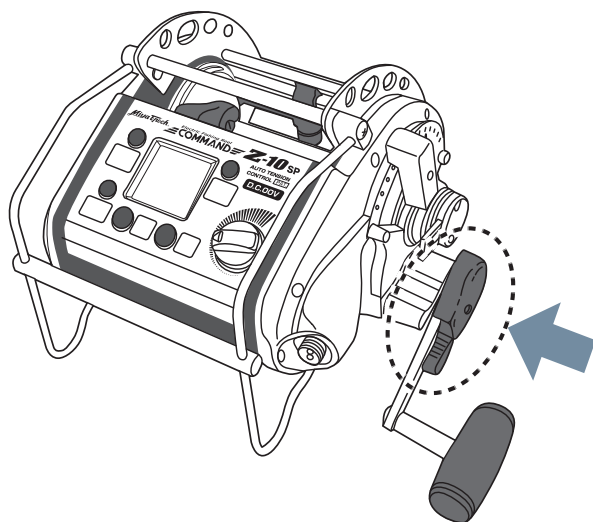
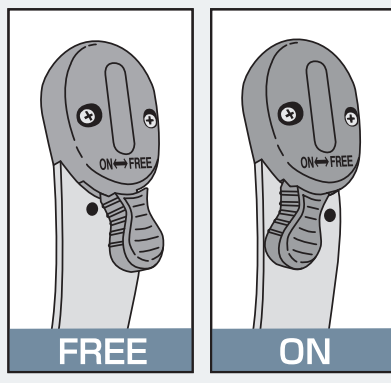
3 コントロールレバーを奥に押して、自動送出スイッチ❺を押して下さい。

4 スピード設定値を徐々に上げ、最適なスピードで釣り糸を送り出して下さい。

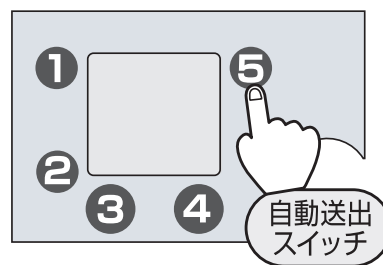
＊コツをつかんでいただいた後は、お好きなスピード設定値で自動送出をスタートさせて下さい。

送り出す時の注意点

＊ワンタッチフリーハンドルを必ずフリー FREE にしてください。
＊スピード設定値が速すぎると釣り糸がバックラッシュする場合があります。
＊まれに音が出る場合がありますが、故障ではありません。

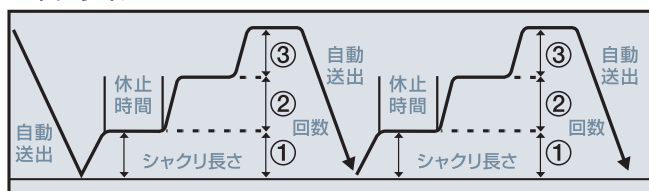
ワンタッチフリーハンドル

ワンタッチフリーハンドルは自動送出で釣り糸を送り出す時のハンドルの供回りを防止する機構です。

＊巻き取る時は、ONにして下さい。

■釣り糸の送り出しを止める時

1. 自動送出スイッチ❺を押して下さい。
2. スプールが停止したあと、一旦自動的に巻き取り方向に回転し、停止するとドラグが効きます。

オートシャクリ／設定編

オートシャクリとは、魚に誘いをかける機能です。

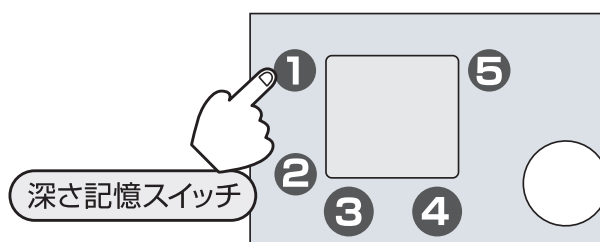
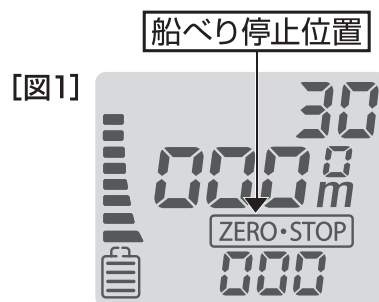
新機能の［自動送出］に、［深さ記憶］、そして［シャクリ機能］を連動させた自動制御による誘いの連続動作です。シャクリ長さ JIG.SPACE 、シャクリ休止時間 STOP.TIME 、シャクリ回数をセットすることで、お好みのシャクリ内容を設定可能です。

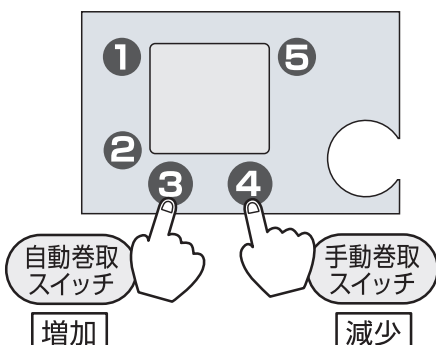
シャクリイメージ

中層での誘いのほか、トローリングなどの表層での誘いにもお使いいただけます。

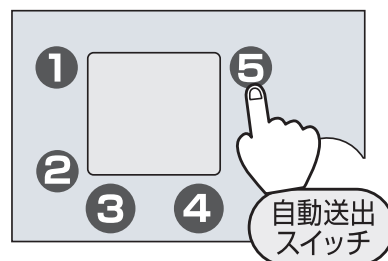
■オートシャクリの設定方法

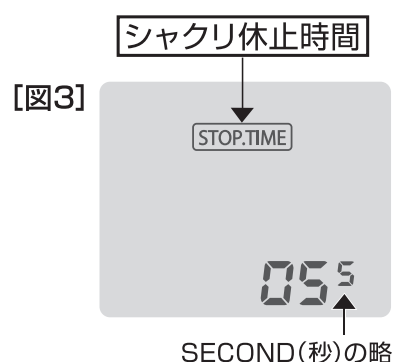
初期設定は下記設定となっています。

＊シャクリ長さ ➡ 03（約3m）
＊シャクリ休止時間 ➡ 05（5秒）
＊シャクリ回数 ➡ 02（2回）

1 船べり停止位置 ZERO・STOP の時［図1］深さ記憶スイッチ❶を長押し（3秒）すると［図2］のシャクリ設定画面になります。

2 シャクリ長さ JIG.SPACE を決めます。シャクリ長さ［図2］は1〜50まで変更が可能です。1Rで約1mとなります。

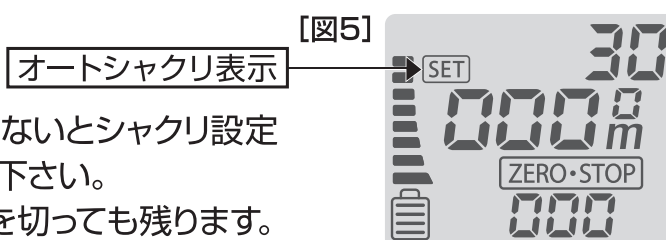
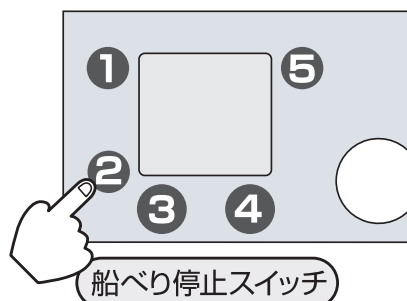
■シャクリ設定時の数字の増減（共通）

自動巻取スイッチ❸を押すと数字が増え、手動巻取スイッチ❹を押すと数字が減ります。
スイッチは長押しすることで早送りすることができます。

3 シャクリ休止時間 STOP.TIME を決めます。
自動送出スイッチ⑤を押して下さい。
液晶画面にシャクリ休止時間［図3］が表示されます。
シャクリ休止時間は1〜30秒まで変更が可能です。

4 シャクリ回数を決めます。
自動送出スイッチ⑤を押して下さい。
液晶画面にシャクリ回数［図4］が表示されます。
シャクリ回数［図4］は1〜30回まで変更が可能です。

［図3］

■シャクリ設定の切り替え（共通）
自動送出スイッチ⑤を押すごとにシャクリ設定項目が切り替ります。

［図4］ 02

5 お好みの設定を入力後、
船べり停止スイッチ②を押します。
シャクリ設定画面が変わり、
オートシャクリ表示 SET ［図5］
が表示されるとシャクリ設定の完了です。

［図5］

＊船べり停止スイッチ②を押さないとシャクリ設定は記憶されませんのでご注意下さい。
また記憶された設定は、電源を切っても残ります。
次回もそのままの設定でお使いいただけます。

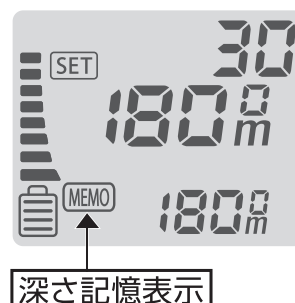
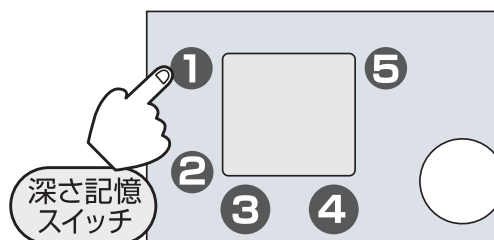
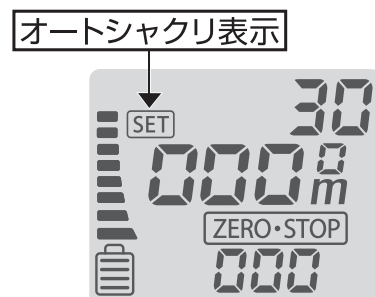
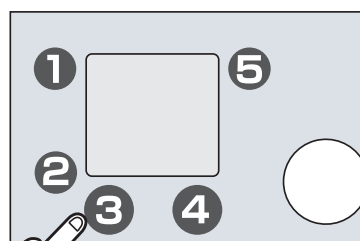
オートシャクリ／実践編

オートシャクリをしてみましょう。

1 船べり停止位置 ZERO·STOP で
オートシャクリ表示 SET が表示
されているか確認して下さい。

2 コントロールレバーを手前に引き、
スプールをフリーにして釣り糸を
出します。

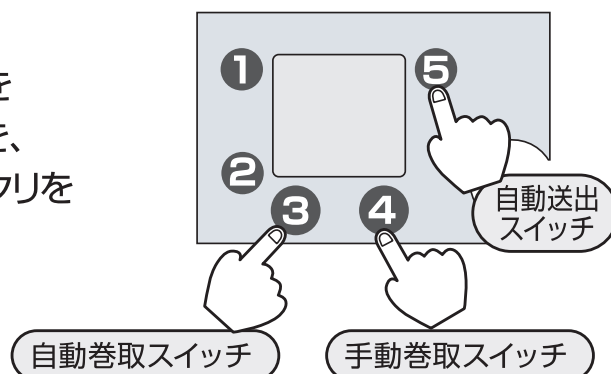
3 お好みの深さまで釣り糸が出れば、
コントロールレバーを奥へ押して
糸の出を止めて下さい。

4 深さ記憶スイッチ❶を押して、深さを記憶させて下さい。

5 次に自動巻取スイッチ❸を押すと、オートシャクリを開始します。
オートシャクリ中は JIG.SPACE が点滅しています。

オートシャクリ中

6 オートシャクリを1サイクル行うと、設定した深さまで、
自動で釣り糸を送り出し、再度シャクリ動作をくり返します。

オートシャクリを一時中断したいとき(トラブル時など)

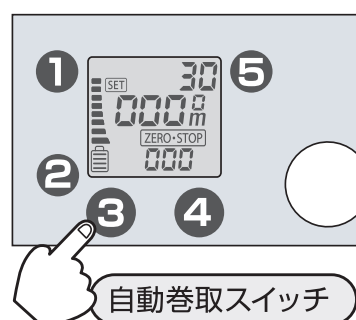
シャクリ中、送り出し中ともに手動巻取スイッチ❹を押すと、オートシャクリが一時中断します。

*止まった位置から再びオートシャクリを開始する場合は自動巻取スイッチ❸を、深さ記憶位置まで送り出してオートシャクリを開始する場合は自動送出スイッチ❺を押してください。

オートシャクリを止め、船べりまで巻き上げたいとき(船の移動、設定内容の変更、魚が掛かったときなど)

シャクリ中は自動巻取スイッチ❸を押せば、船べり停止位置まで巻き上げます。
送り出し中は手動巻取スイッチ❹でオートシャクリを一時中断し、停止後、自動巻取スイッチを2度押しします。
(1度目でオートシャクリ開始、2度目で自動巻取)

> ⚠注意
> *オートシャクリは深さ15m以内では作動しません。
> *深さ記憶の位置をかえる場合は、任意の深さで再度深さ記憶スイッチ❶を押し、変更してください。

オートシャクリ・設定/解除の方法

船べり停止位置 ZERO·STOP の際に自動巻取スイッチ❸を長押し(3秒)で設定/解除できます。

おかしいな?と思ったら

症状	原因と思われるもの	対策
電源が入らない	電源は正しく接続されていますか。	クリップやコネクターが外れていませんか。確認して下さい。
	電源コードは破損していませんか。	コードを新品と交換して下さい。
	バッテリーの電圧は正常ですか。	電圧の確認をして下さい。 DC-12V=10.5V〜13.8V DC-24V=21.0V〜26.0V
液晶表示は点灯するが、モーターが動かない	船べり停止位置 0000m で自動巻取を押していませんか。	手動巻取スイッチを押してみて下さい。
	スピード設定表示が 00 になっていませんか。	スピードコントローラーを回しスピード設定値を上げて下さい。
カウンター表示が点滅する	スピード設定表示が 00 になっていませんか。	スピードコントローラーを回しスピード設定値を上げて下さい。
カウンター表示が動かない	ローラーアームのローラーは回転していますか。	ローラーアームのローラー部が回転するか確認して下さい。
回転数表示からメートル表示にならない	ローラーアームが上がっていませんか。	ローラーアームを倒し、船べり停止スイッチを長押ししてメートル表示にして下さい。
ワンタッチフリーハンドルが回る	ワンタッチフリーハンドルがONになっていませんか。	ワンタッチフリーハンドルをフリー FREE にして下さい。

症状	原因と思われるもの	対策
メートル表示が正しくない	釣り糸にかかる負荷によって釣り糸の伸びが異なりますのでメートル表示に誤差が生じる場合があります。	メートル表示は、ミヤニューディープセンサー（当社指定PEライン）を使用した場合に正しく表示されるようになっています。それ以外の釣り糸を使用した場合は誤差が生じる場合があります。
	ローラーアームのローラーは回転していますか。	ローラーアームのローラー部が回転するか確認して下さい。
深さ記憶機能で止まらない	MEMO が表示されていますか。	深さ記憶スイッチを押して MEMO を表示させて下さい。
オートシャクリにならない	深さ記憶をされていますか。	深さ記憶スイッチを押して MEMO を表示させて下さい。
船べり停止がおかしい	巻き取り後、船べり停止を合わせていますか。	船べり停止スイッチを押して船べり停止位置を合わせて下さい。

★内容を確認しても、正常に戻らない場合、および他の故障が生じ修理が必要な場合は、お買い求めの販売店、または弊社アフターサービスにお問い合わせ下さい。

アフターサービスのお問い合わせ
株式会社 ミヤマエ
ミヤエポック部アフターサービス
〒577-0023 大阪府東大阪市荒本1-2-32
TEL(06)7637-0119 FAX(06)7637-0245

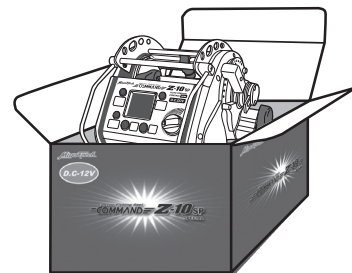
分　解　図

Electric Fishing Reel COMMAND Z-10 SP 12V・24V

アフター用の部品をご注文の場合は機種及び部品表の番号、部品名、DC.12V・DC.24Vのタイプ別をご指示の上ご用命賜わります様、お願い致します。

番号	部　品　名	数量
1	⊕ナベ小ネジ　M4×30	4
2	銘板D	1
3	⊕ナベ小ネジ　M3×8	6
4	平ワッシャー　M3用	1
5	⊕ナベ小ネジ　M4×12	8
6	本体（左）部組	1
7	銘板C	1
8	ロックナット	1
9	⊕ナベ小ネジ　M4×16	2
10	フクロナット	1
11	⊕ナベ小ネジ　M4×25	2
12	フックバネ	2
13	平ワッシャー　M3用	2
14	⊕ナベタッピン　3×6	1
15	ラチェット	2
16	Eリング　φ3用	4
17	ポリスライダー　φ13	1
18	中間ギヤー	1
19	ベアリング　688-2RS	2
20	中間ギヤー軸	1
21	リング	1
22	減速ギヤー　B、C部組	1
23	メインシャフト	1
24	カウンターホイール	1
25	スラストベアリング	1
26	メインギヤ	1
27	⊕ナベ小ネジ　M3×15	2
28	フレーム左部組	1
29	⊕ナベ小ネジ　M4×18	3
30	マスターギヤシャフト部組	1
31	平行ピン　2×10	1
32	減速ピニオン	1
33	平ワッシャー　M4用	2
34	Oリング　P4	2
35	⊕ナベ小ネジ　M4×20	1
38	取付バー	4
39	ガイドバー	1
40	ガイドホルダー	1
41	レベライン	1
42	レベラインナット	1
43	スリーブ	1
44	⊕トラス小ネジ　M4×18	2
45	カラーB	1
46	コイルバネA	1
47	スプール	1
48	糸止メ	1
49	皿バネ	28
50	皿バネカラー	1
51	スプールギヤー	1
52	フレーム右部組	1
53	⊕ナベ小ネジ　M4×15	2
54	パイプ	1
55	ロックピン	1
56	アームホイール	1
58	Oリング	3
59	ローラーアームA	1
60	ローラーアームシャフト	1
61	バネE	1
62	バネD	1
63	アーム部組	1
64	防水パッキンA	2
65	減速ギヤー	1
66	モーター部組	1
68	スタンドベース	1
69	サポートプレート	1
70	蝶ナット　M8	2
71	⊕ナベ小ネジ　M2.6×12	8
72	銘鈑A	1
73	コントロールパネル部組	1
74	パネルパッキン	1
76	コントロール基板部組	1
77	⊕サラ小ネジ　M2.6×6	6
78	コントロールボックス	1
79	Oリング　S35	1
80	モーターカバー部組	1
81	トラバースカム部組	1
82	レベラインギヤB部組	1
83	センサーギヤー部組	1
84	音ブレーキバネ	1
85	音ブレーキピン	1
86	スペーサーリング	1
87	ドラグカムA	1
88	ハンドルギアA	1
89	ハンドルギアB	1
90	Eリングφ5用	2
91	防水パッキンC	1
92	⊕ナベタッピン　3×5	1
93	カム固定板	1
94	スプールロックカム	1
95	バネA	1
96	オープンカム	1
97	カムストッパー	1
98	バネB	1
99	音ブレーキカムホルダー	1
100	レバーガイド	1
101	レバーストップネジ	1
102	サイドカバー	1
103	ドラグカムB	1
104	クラッチレバー	1
105	SUSボール　4φ	2
106	バネF	1
107	レバープレート	1
108	⊕ナベタッピン　3×8	1
109	⊕ナベ小ネジ　M2.6×6	3
110	メタコンセットプレート	1
111	Oリング　S14	1
112	メタルコンセント	1
113	⊕サラ小ネジ　M2×20	3
114	⊕ナベ小ネジ　M3×12	3
115	クラッチギヤー	1
116	ドラグプレート	1
117	スラストベアリング	1
118	ドラグノブ	1
119	銘板B	1
125	ガードアーム左	1
126	アームホルダー左	1
127	⊕ナベ小ネジ　M3×10	2
128	アームホルダー右	1
129	⊕トラス小ネジM4×28	2
130	ガードアーム右	1
132	アームサポート	1
134	⊕ナベタッピン　M2.6×12	1
135	コントロールツマミ	1
136	パネルカバー部組	1
137	ボリュームカム	1
138	OリングP12	1
139	皿バネφ8	2
140	六角ナット	4
141	電源基板	1
142	ボリュームパッキン	1
143	ボリュームケース	1
144	Oリング P3	2
145	⊕トラス小ネジ　M3×8	2
146	スイッチボタンA	2
147	スイッチボタンB	2
149	マスターギヤ	1
150	ラチェット爪	2
151	ラチェットバネ	2
152	マスターギヤプレート部組	1
153	ハーネスプレート	2
154	メインピニオン	1
155	ダブルラチェット	1
156	バネC	1
157	⊕ナベタッピン　M2.6×6	3
158	⊕ナベ小ネジ　M3×18	3
159	ラチェット爪A	3
160	ラチェットバネ	3
161	メインギヤキャップ	1
162	ライニング板	1
163	スプールプレート	1
164	⊕サラ小ネジ　M2.6×4	6
165	スラストベアリング　φ10×φ18×5.5	1
166	ラジアルベアリング　φ8×φ22×7	1
167	Oリング S8	1
168	ドラグレバー	1
169	ドラグキャップ	1
170	⊕ナベ小ネジ　M3×5	2
171	SUSボール　φ6	1
172	バネG	1
173	音ブレーキラッチ板	1
174	⊕ナベ小ネジ　M2.6×4	3
175	音ブレーキツマミ	1
176	⊕ナベ小ネジ　M2.6×8	1
177	カムケース	1
178	トラバース受け	1
179	ポリスライダー　φ4.1×φ6.5×t0.5	1
180	ムシネジ M5×5	2
181	センサー基板K	1
182	中継ハーネスK	1
183	センサーカバー	1
184	Mセンサーキバン	1
185	センサー防水ゴムA	1
186	スタンド	1
187	⊕ナベ小ネジ M4×10	4
188	スタンドスクリュウ	2
189	本体右部組	1
190	ハンドルラチェットネジ	1
191	CZ10SP用ハンドルアーム部組	1
192	ハンドルラチェット	1
193	⊕トラス小ネジ　M6×6	1
194	ラチェットカバー	1
195	⊕ナベ小ネジ　M3×16	2
196	ハンドルラチェット爪ネジ	1
197	ハンドルラチェット爪	1
198	RCラチェットバネ	1
199	ハンドルラチェットバネ	1
200	ラチェットレバー	1
201	⊕低頭小ネジM4×4	1

アフターサービスについて

電動リールの調子が悪い場合は、ご購入頂いた販売店に修理をご依頼下さい。その際には必ず、修理箇所・不具合内容を具体的にお知らせ下さい。〔例:釣り糸の出がわるい〕
また、オーバーホールも同様に販売店にご依頼下さい。
電動リールを末長く快適にご使用されるためにも、年に1〜2回はオーバーホールに出されることをお勧めします。（有償）

修理・オーバーホールご依頼の流れ

❶製品お預け

お客様が販売店様へ製品をお預け下さい。

❷製品検査

販売店様からミヤエポック・アフターサービスに
お預かり製品の送付後、製品検査を行います。

❸見積もり内容のご連絡

ミヤエポック・アフターサービスから販売店様に
お見積もり内容をご連絡致します。

❹見積もり内容のご確認

お客様は販売店様から見積もり内容をご確認下さい。
ご確認後、修理・オーバーホールを行います。

❺修理・オーバーホールの終了

ミヤエポック・アフターサービスから販売店様に
製品を送付致します。

❻製品のお受け取り

お客様は販売店様から製品をお受け取り下さい。

アフターサービスのお問い合わせ

株式会社 ミヤマエ
ミヤエポック部アフターサービス
〒577-0023 大阪府東大阪市荒本1-2-32
TEL (06) 7637-0119 FAX (06) 7637-0245

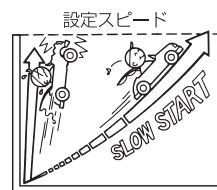
CZ-10SP仕様

MADE IN JAPAN

品　番	CZ-10SP	
電　源	DC-12V	DC-24V
最大糸巻量(PE) ミヤNEWディープセンサー使用時	PE10号ー1,600m PE12号ー1,400m PE15号ー　900m PE20号ー　800m PE30号ー　500m	
瞬間最大巻上力 (スプール最小径時)	1,078N (110kg)	1,127N (115kg)
持続巻上力	50kg	60kg
最大巻上速度 (スプール最大径無負荷時)	90m／分	
ドラグ耐力	392N（40kg） 〜 1,078N（110kg）	
巻上方式	3ウェイ (電動、手巻、電動+手巻)	
消費電流	2.1A〜23A	1.1A〜12A
手巻きギヤ比	1：3.18	
機能・制御	釣力コントロール、オートシャクリ、自動送出、船べり停止、深さ記憶、スロースタート・スローストップ、無段変速(一時停止・最低速〜最高速) ＋ー逆接続防止、過負荷停止制御、バッテリー電圧低下検出、過電圧検出	
液晶表示	釣力コントロール表示、ローラーによるメートル表示、回転数表示、深さ記憶表示、スプール回転方向表示、スピード設定値表示、供給電圧モニター表示、電圧警告表示	
使用温度	−10℃〜+80℃	
ボールベアリング	10個	
バックラッシュ防止	音ブレーキ	
リール自重	5.3kg	
付属品	電源コード(3m)、リールグリース、直列用コード(24V仕様のみ)	

※本仕様は、改良等のため予告なく変更する場合があります。

機能・制御について

■スロースタート制御
自動巻取スイッチを押して放しますと、スピードコントロールで設定されている速度まで最低速度よりなめらかに始動します。

■スローストップ制御
自動巻取中、船べり停止の約1m手前から巻き取り速度を除々に減速し、なめらかに停止します。

■＋ー逆接防止制御
電源を⊕⊖逆に接続すると液晶画面が点灯せず、作動しません。

■過負荷停止制御
モーターに大きな負荷がかかり過ぎると、巻き取りを停止し、液晶が3秒点滅します。